

2013年6月18日

ダイビル株式会社

(コード番号 8806 東証・大証第1部)

日比谷ダイビルのリニューアルについて
～リニューアル投資による保有アセットの競争力強化～

当社は創業以来90年間に亘る豊富なノウハウをベースに、時代が求めるオフィスビルを提供し、様々なテナントニーズにお応えしてまいりました。

既存ビルにつきましては、適切な時機にリニューアル工事を実施することによりビルの機能を向上させ、ご入居頂いているテナントの皆様から高い評価を頂いております。近年の実績としては、大阪地区の淡路町ダイビル、東京地区の虎ノ門ダイビル・内幸町ダイビル・新宿ダイビルにおける大規模リニューアルがございます。

さて本年5月、当社は新中期経営計画「**“Design 100”**プロジェクト Phase- I」を発表し、保有アセットの競争力強化のため、今年度より5年間に亘り5棟100億円規模の投資を予定しておりますが、その第一弾として日比谷ダイビルのリニューアルを実施することとなりました。

日比谷ダイビルは1927年に日比谷大阪ビルディングとして誕生以来、1989年の建替えを経て現在に至るまで、長きに亘りテナント様からご愛顧頂いております。これからも当社のフラッグシップビルとしてテナント様のご要望に応えるべくバリューアップを行うものでございます。

リニューアル工事の主な内容は、電気・空調系の更新を主としたビル設備機能の改善、エントランス並びにトイレをはじめとした共用部アメニティの刷新等となります。また東日本大震災以降、ニーズの高まりを見せるBCP関連として、48時間対応可能な非常用発電機を設置致します。これは停電時でも防災設備が稼動し、テナント専用部においても一定の電力を供給可能とするものです。あわせてエレベーターの長周期地震動対策を実施致します。

「ビルを造り、街を創り、時代を拓く」という経営理念のもと、今後他の所有ビルにつきましても、適宜リニューアル等を行い、これからのオフィスニーズに対応した快適なビジネス環境を提供し続けてまいります。

【リニューアル工事概要】

1. 工事期間

2013年6月から2016年6月（予定）

2. 主な施工箇所

- ・空調設備・電気設備
- ・エントランス・エレベーターホール
- ・トイレ・湯沸室
- ・BCP対応用の非常用発電機を設置
- ・外壁補修・屋上防水工事・エレベーター更新

【建物概要】

名 称	日比谷ダイビル
所 在 地	東京都千代田区内幸町1丁目2番2号
規 模	地上21階・地下3階・塔屋1階
構 造	地上部：鉄骨造、地下部：鉄骨鉄筋コンクリート造
延床面積	29,960.50 m ² (9,063.05 坪)
竣 工	1989年10月

【リニューアル後のイメージ】



エントランスホールやエレベーターホールには白と黒の花崗岩を使用し、日比谷ダイビルの重厚で洗練された趣を残しつつ、イメージを刷新いたします。

【お問合せ先】 東京営業開発部 TEL03-3506-7442
営業開発課長 八木元